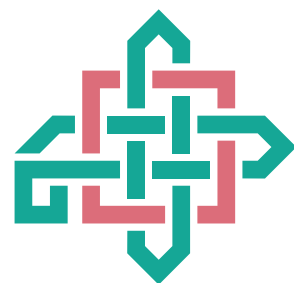


連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No. 816

2024

3



苫小牧地区自動車整備協同組合
創立60周年記念祝賀会
(合同新年交礼会)を開催



ものづくり補助金成果事例集2023



支部だより 釧根支部

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 苫小牧地区自動車整備協同組合創立 60 周年記念祝賀会(合同新年交礼会)を開催／官公需問題懇談会を開催しました
- 02 ご存じですか？ 官公需適格組合制度
- 03 ものづくり補助金第 16 次締切の採択結果が公表されました／ものづくり補助金成果事例集 2023(北海道版)が完成しました
- 06 生成 AI セミナーを開催／新入職員紹介
- 07 石田邦雄の『組織磨き・人育て』の現場から⑥
- 08 北海道経済産業局からのお知らせ
- 09 【国からのお知らせ】企業の皆様へ ～倫理法・倫理規程を御存知ですか？～
- 10 令和 6 年度課題対応支援事業補助金のお知らせ
- 12 1 月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
- 17 中小企業基盤整備機構からのお知らせ

協会けんぽの健診から始まる健康づくり



検査内容が充実！お得！「生活習慣病予防健診」 対象者 ▶ 35歳～74歳の被保険者

費用	自己負担額最高 5,282円	内容	労働安全衛生法上の定期（事業者）健診項目 + 胃がん・大腸がん検診
----	--------------------------	----	-----------------------------------

令和5年4月から自己負担額が「1,887円」お安くなっています！・・・が
それだけじゃない！！

令和6年4月から更にパワーアップ！付加健診の対象年齢が拡大します

これまでの対象年齢 40歳 50歳
付加健診とは、節目の年齢で受けることが望ましいより詳細な健診のことです。特設ページはコチラ▶

令和6年4月からの対象年齢
40歳 NEW! 45歳 50歳 NEW! 55歳 NEW! 60歳 NEW! 65歳 NEW! 70歳

令和6年3月分（4月納付分）からの北海道支部保険料率が引き下げられます

健康保険料率

現行	令和6年3月分～
10.29%	10.21%

介護保険料率

現行	令和6年3月分～
1.82%	1.60%

創立 60 周年記念祝賀会(合同新年交礼会)を開催

1月19日(金)苫小牧地区自動車整備協同組合(川端隆志理事長、組合員123名)の創立60周年記念祝賀会(合同新年交礼会)が苫小牧市のグランドホテルニュー王子において90名の出席のもと開催されました。

開会の言葉では、川端理事長より「この60年を顧みると、車社会の進展が著しい中で、自動車整備業界は、幾多の変遷に直面することがあったが、地域経済の発展と自動車保有台数の伸びに支えられて順調に推移を続け、常に自動車の保安確保という重要な社会的使命を担いながら今日に至った。」と事業を振り返り、「60周年を契機とし、一層の団結協調により、自動車整備業界の社会的責務である『車両の安全確保と公害防止・環境保全』に努めるとともに、適正な事業運営を行い、地域の自動車ユーザーに『自動車の保守・管理を安心して任せられる業界環境づくり』に取り組み、地域社会の中で整備業に対する信頼と理解を高められるよう努めていきたい。」と今後に向けた決意を述べられました。その後、本会会長表彰(組合)が松浦専務理事より、役員功労者や特別功労者等に対し川端理事長より、長年にわたる功績をたたえ、表彰状が授与されました。また、祝宴として「スライドショー～60年のあゆみ～」が披露される等、盛会のうちに終了しました。



官公需問題懇談会を開催しました

1月23日(火)札幌ガーデンパレスにおいて、北海道官公需適格組合協議会の協力のもと官公需適格組合のさらなる活用の推進及び受注確保に向け、官公需問題懇談会を開催しました。当日は、オンライン参加を併用したハイブリッド形式で行い、20名が出席しました。

北海道官公需適格組合協議会佐藤会長の挨拶の後、北海道経済産業局産業部中小企業課の課長補佐伊藤真由美氏から、官公需法に基づく「令和5年度国等の契約の基本方針」の概要や、令和5年度に新たに講じた主な措置等について説明が行われました。続いて、北海道経済部地域経済局中小企業課の課長補佐工藤正尚氏から、北海道における官公需の取組み状況について、道における官公需施策、推進方針、契約目標、受注拡大に向けての措置、活用促進策等の説明が行われ、事務局から「官公需適格組合証明申請・届出のオンライン化に伴う変更点について」説明を行いました。意見交換では、各組合のおかれた現状等について情報交換を行うなど、大変有意義な懇談会となりました。



佐藤北海道適格協会会長



北海道経済産業局
中小企業課
伊藤課長補佐



北海道経済部
中小企業課
工藤課長補佐



ご存じですか？ 官公需適格組合制度

官公需適格組合制度とは、国や地方公共団体等が発注する物品の購入・サービスの提供や工事の受注に意欲的であり、かつ受注した契約は十分に責任をもって履行できる技術と体制が整備されている組合であることを中小企業庁(北海道経済産業局)が証明する制度です。

北海道では、**75 組合**(うち物品納入・役務 59 組合、工事 16 組合)が官公需適格組合の証明を取得しています。(令和 6 年 2 月現在)

■官公需適格組合の証明基準(一部抜粋)

- ・官公需の受注について熱心な指導者がいる
- ・共同受注担当役員や検査員等が設置され、官公需共同受注規約が定められている
- ・組合運営を円滑に遂行するに足る経常的収入がある など

■北海道における官公需適格組合の特例

①地方自治法施行令で定める随意契約によることができる金額(工事 250 万円、物品 160 万円、役務 100 万円)に関わらず、随意契約が可能です。

→早期の契約締結や手続の簡素化が期待できます。

②競争入札の参加資格に特例がある

→官公需適格組合に対する建設工事の格付けにおいて、

- ・評定数値の 20%の調整特例
- ・営業年数の要件を要しない
- ・契約実績等の要件を組合及び構成組合員の合計とする

などの資格要件の特例を規定しています。

■官公需適格組合の取組事例紹介

【事例 1】A 管工事業協同組合

- ・自治体と協定を締結し、災害発生時には応急給水・復旧対応に従事
- ・年中無休・24 時間体制の修繕センターを開設、修理対応のほか水回りに関する相談も常時受付

【事例 2】B 道路維持協同組合

- ・BCP(事業継続計画)策定、事業継続力強化計画の認定を通じて緊急時の即応体制を構築

【事例 3】C 石油業協同組合

- ・サービスステーションネットワーク網を活用したセーフティネットへの参加
- ・自治体との間で災害時の燃料供給協定を締結

【事例 4】D 管工事業協同組合

- ・警察署と地域の安全を守る「110 番 SOS ステーション」協定を締結



■官公需制度をもっと詳しく知りたい方は

○中小企業庁 <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/kankoju.htm>

○官公需情報ポータルサイト <https://www.kkj.go.jp/>

○北海道中小企業団体中央会 <https://www.h-chuokai.or.jp/support/government/>

お問合せ先

官公需総合相談センター(北海道中小企業団体中央会内)

札幌市中央区北 1 条西 7 丁目 プレスト 1・7 3 階

TEL : 011-231-1919 FAX : 011-271-1109 HP : <https://www.h-chuokai.or.jp/>

中央会からのお知らせです

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 16 次締切の採択結果が発表されました

令和 5 年 7 月 28 日(金)から 11 月 7 日(火)までの期間において、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の 16 次締切の公募を行ったところ、全国で 5,608 者から申請があり、全国採択審査委員会による厳正な審査の結果、北海道内からは次の 161 者が採択されました。

〔一般型〕

商号又は名称	事業計画名
株式会社西本農園	スマート農業導入による、生産プロセスの改善
西楨農場	革新的機械技術を利用した精密農業への取り組み
株式会社ウメヤ	新たな刺しゅう機械の導入による生産性向上と新サービス提供
株式会社コスモスチール	Hグレード認定で増加する大型案件に対応するためのドリル機導入
株式会社大竹農園	収穫から逆算し、収穫データを活用した次年度の生産拡大の実現
株式会社 S-one	スマート農業で米・麦の収量・品質向上！新機械設備導入事業
株式会社市村ファーム	最新設備導入により農作業の生産性向上・地域農業の活性化に貢献
ヤスダリネンサプライ株式会社	人手不足下での生き残りをかけた洗濯業の自動化への取り組み
有限会社粒里	高性能設備により、生産性・品質の向上と作業時間短縮の実現
億文商事株式会社	自動製造機械導入による採掘連製造事業
早坂義人	肥料散布機導入によるスマート農業実現と持続可能な営農活動の推進
長山農場	小規模農家のロボットトラクター導入による持続的な農業の実現
株式会社ファーム宮本	先端設備導入による十勝川西長いもの品質向上と安定供給の実現
日笠 匠	肥料散布機の導入による生産性向上計画
ファーム上條株式会社	初心者でも安心、安全で取り組みやすい農業の実現
臼井真貴	最新型コンバイン導入による小豆収穫作業の大幅な効率化
有限会社丸喜山本製作所	切断加工の生産性向上・顧客要望への対応力強化および受注拡大
株式会社クリーンアップ	生産性向上、業務拡大を実現する館内調査用TVカメラシステム導入
クワハラ食糧株式会社	新型精米機パーチミル導入による生産性と品質および炭素生産性の向上事業
山本ファーム株式会社	設備の大型化及び自動操舵機能を活用し生産性の向上
株式会社本橋農産	自動操舵スプレーヤーによる次世代型農業への転換
株式会社ブランディア	設備導入による花卉の入荷・在庫管理・出荷業務における生産性向上事業
有限会社網走測量設計社	オホーツクエリア初！3D スキャナ測量事業の展開～ノウハウ×デジタル技術による付加価値向上～
株式会社日協運輸	小型解体専用重機導入により解体工事の生産性向上、作業効率向上
株式会社モンスター北落合	オール・イン・ワンで馬鈴薯の収穫量増加及び品質向上の実現
川原農場	コンバイン導入で種子大豆生産を拡大し、タネの安定供給を実現
株式会社加藤ファーム	子実用とうもろこしの生産性向上を実現し、地域農業に貢献
有限会社前川機械工作所	協働ロボット・精密成形研削機導入による生産性向上・受注拡大
株式会社矢野農園	スマート農業と農福連携で取り組む特別栽培と農産加工分野進出
北海道北三株式会社	FSC 認定材(環境にやさしい木材)を使用した製品製造による SDGs 経営実践事業

商号又は名称	事業計画名
小林農場	持続可能な営農体制確立を図る長芋立植機及び収穫ライン導入
坂口真也	最新型馬鈴薯収穫機導入による収穫量増加、品質および作業効率向上
株式会社カネトアキホ	最先端加工機導入により生産性の革新的な向上と働き方改革を実現
アンパーファーム株式会社	トラクター及び自動操舵システムで生産性向上・経営規模拡大！
株式会社水上鉄工所	ベンディングマシン導入による生産性向上
河村農場	新型スプレーヤーで防除畦を改良し生産性向上
株式会社生杉工房	新たな油圧ショベル導入による住宅建築事業の特化
池戸農場	スマート農業を駆使した施肥体制確立で有機農業市場の取込
株式会社小樽キャスト製作所	焼印の増産・ステンレス商品拡大でニッチトップ企業へ
株式会社たつみ	新型オニオンハーベスターの導入による増産体制の構築と玉葱供給基地の確立
株式会社オダ水産	最新型海水浄化システムを導入し対象物の付加価値アップ・販路拡大
有限会社木槿桃源ファーム	スマート農業の実践によるワークライフバランスの実現！
北陽ビジネスフォーム株式会社	印刷物の封入封緘工程自動化による BPO ビジネスの加速
鈴木牧場	国内外で人気の道産牛と小豆の供給増加に寄与する収穫技術高度化
小泉智英	4 条刈りコンバイン導入による作業効率および品質向上
株式会社丸佐サツシ製作所	ハイブリッドドライブバンダー導入によるスチールドア製作工程の生産性向上
株式会社小樽協和食品	水産加工冷凍食品の真空包装自動化による成長戦略
後藤農場株式会社	高い精度の施肥作業、すくすく育て野菜たち
よりみち酒場ちゃっちゃ隊	作業を効率化し売上機会ロスを解消するための設備の導入
株式会社 RealtyBank	革新的な AI が演出したインテリア画像で不動産業者の DX に貢献！
田邊農場	「幕別町長芋」の増産体制に向けた、作業者負担を軽減した機械化
前川俊英	工程集約と自動化による小豆の生産体制の構築
山田農場	最新の機械・技術を活用した作業改善による長芋の生産拡大
関谷諒一	小麦ほか農作物栽培における施肥作業の適期化・高精度化の取り組み
合同会社 NOUMAL	革新的な栽培方式の導入で目指す耕作放棄地再生と農産加工進出
こはくデンタルクリニック	電動回転式デンタルユニットと 3D スキャナの導入による女性患者向け高付加価値サービスの提供
株式会社アオバボード	新たな生産方式の導入による特注品製品技術の確立
株式会社技研工房	ブロックチェーンを活用した自律型情報共有システムの開発
石田製本株式会社	WEB システム・情報管理のデジタル化による、WEB 事業成長の加速
ラクト工業株式会社	新型シャーリングマシン導入による生産性向上

商号又は名称	事業計画名
佐呂間開発工業株式会社	骨材異種混合を防止し、重大問題の発生回避と信頼度アップを目指す事業
株式会社ソラチ	道民ソウルフードの味決め60年。味と価格の持続性求め生産性向上へ！
株式会社森谷ファーム	自動操舵システムと高性能スプレーヤー導入による生産性・品質向上
合同会社ほくしょうデンタル LABO	デジタル機器導入による革新性の高い補綴物制作体制の構築
株式会社北栄工業	ICT機械導入による畜産糞尿貯蔵シートラグリーン施工の生産性向上
浅野農場	農地拡大を契機とした農業機械の導入による豆類増産体制の構築
株式会社小清水野菜部会	玉ねぎ選別機更新による品質および処理速度の向上
株式会社マッシモ	受発注卸システムの新規開発によるシームレスな業務の実現
株式会社東光自動車整備工場	留萌管内初導入！自動車検時の完成検査デジタル化に伴う生産性向上事業
斎農場	最新のコンバイン導入による、生産工程の改善。本別町の特産品である豆類の品質向上と収量増加による安定供給の実現
有限会社矢野農場	農業用ドローン導入により防除体制の強化！
株式会社日本薬剤	薬局が提供する生活習慣病予防のためのITプラットフォーム構築
株式会社牛肉センター	チョップカッターによる生産性、歩留り向上および作業の平準化計画
株式会社誉食品	物価高に負けない！検査装置とコンベア導入による生産性向上事業
北海道フーズプランニング株式会社	最先端の急速冷凍機導入で生産性を向上、北海道の名産品を全国に発信
株式会社札幌メールサービス	省力化となるインサーター導入により生産性向上及び受注拡大を実現
有限会社大地リース	杭抜き工事の効率化体制の構築による工期短縮化事業
株式会社東穂	高速切断システムの導入によるエラストマー製輪ゴム状結束バンドの開発と工業分野への供給体制整備
株式会社神田製作所	ファイバーレーザ溶接機の導入による配電盤製造工程の生産性向上
川岸農場	流通平準化需用に応える前進栽培メークワインの農薬散布技術高度化
株式会社 CATTLE BASE	顕微鏡システム導入による高度かつ先進的な受精卵加工技術の提供
株式会社村橋農場	馬鈴薯の生育工程変革による高品質かつ収量向上に向けた取り組み
株式会社ソラチ・フォーツ	水冷式温度特性テストシステム導入による水品振動子の増産
有限会社藤森工業	納期の大幅な前倒しに対応する播種機用部品の溶接自動化・内製化
有限会社加藤木工	木材加工機の導入によるボトルネック工程の生産性向上
株式会社大成塗装工業	再利用型プラスト工法による環境配慮ローコストプラスト施工事業
株式会社みなみ農産	農業機械のICT化を通じた作業効率化と経営資源再配分
株式会社水野鉄筋工業	太物鉄筋自動切断機導入による生産性と付加価値の向上
株式会社ルートテック工業	動力折曲機導入による内製化で革新的かつ生産性向上事業計画
有限会社高橋農場	最新設備導入によるばれいしょ収穫作業の生産性向上
有限会社岸自動車钣金塗装	新型プレス機導入によるレッカー車製作プロセスの効率化と属人化の解消
有限会社藤原工産	RTKドローン、モバイル3Dスキャナを用いた測量業務の効率化・生産性向上
株式会社室蘭民報社	リモート組版およびサーバーのクラウド化による「差別化」と「共通化」の推進
岸田農場	種子専用プランターによる、大幅な生産性向上と反収増加の取り組み
株式会社佐野自動車工業	最新型タイヤショベル導入によるロードサービス・除雪事業の強化
みなみ合同会社	新型機器の導入による生産性拡大とECサイト制作による販路拡大

商号又は名称	事業計画名
板垣勝彦	ロールベア導入によるスマート酪農の実践
株式会社中捨農場	ICTブロードキャスターを利用したスマート農業の実現
有限会社福田農場	飼料生産プロセスと哺育環境の改善により「美蘭牛 福姫」のブランド向上！
東光舗道株式会社	新型ICT対応モーターグレーダ導入による舗装工事生産性向上
千葉慎司	小麦乾燥機の導入による生産性・収益性の向上
株式会社えべおつ Wein	自社醸造ワインの生産性と品質の向上による高付加価値化
有限会社すばる	小麦の増産による食料自給率の向上と地産地消への貢献事業
有限会社グローテック	遠隔操作が可能な混合装置導入による作業効率改善と生産性向上
山崎農場	農作物品質、作業効率向上および労働環境改善へ向けた高性能農作業機の導入
吉田武薫	GPSの活用による、施肥作業効率化でムダ・ムラの根絶！！
矢木農場	防除の刷新により、拡張した農場で行う馬鈴薯の増産と新品種導入
有限会社佐藤重工	「MG型ICT建機導入による土木工事におけるICT施工の実施」
株式会社田中農園	味と安全と鮮度を極めた高級料理店向け高付加価値特別栽培米の実現
株式会社雅美舎	観光需要が急増する道央圏のリネンクリーニング需要を取り込む
豊田厚司	最新スプレヤー導入による防除業務効率化
株式会社徳尾商事	新型小根菜両端定寸カット装置の開発
株式会社まぶちファーム	最先端の穀物乾燥装置による持続性のある高効率生産体制の実現と小麦起点のニッチ市場の地域ブランドの創出
桂農場	ブロッコリーの高品質化による産地ブランド化に向けての挑戦
株式会社大協	新型スライドソー導入による木製家具製作技術高度化事業
村瀬農場	スマート農業を実践し環境に配慮した農業の実現
江別製粉株式会社	日本初“とうもろこし”専用焙煎機によるコーングリッツ新市場開拓
新井農場	可変施肥技術を用いた精密農業の展開
有限会社後藤飼料	「AI」搭載小麦乾燥機導入による小麦生産量増加に挑戦！
株式会社円甘味	包装工程及び名入れ工程の自動化による生産性及び付加価値の向上
有限会社岸塚鐵工	最新型シャーリングマシン導入で生産効率・加工精度の向上による売上拡大と新規事業の参入を実現
ニセコチーズ工房有限会社	最新設備を導入して新たな生産方式による生産性と新商品開発
株式会社CSBパートナーズ	月極駐車場オンラインマッチングサービスによる地域No.1情報力
株式会社環境サービス	再生燃料にかかる製造プロセスの再構築による循環型経済の実現
久保農場	耕作地1.5倍超増加！？規模拡大に向けた最新スプレーヤー導入
札幌自動車運輸株式会社	貨物伝票作成データの活用による輸送の効率化と品質向上
有限会社十勝しんむら牧場	農商工の一貫体制構築による新しい酪農経営の競争力強化
有限会社加藤農場	最新農業散布機械導入による正規品率向上の取り組み
マルコさつぱる食販株式会社	高難度大規模取引に対応する中小企業では希有な高度設備導入
株式会社 JINZAI	レーザー洗浄による作業プロセスの効率化と生産性向上、販路開拓
株式会社やの農園	収穫作業の「見える化」による農業イノベーション
高堂建設株式会社	ICT農耕機を導入し草地整備の生産性向上と環境負荷低減を実現
株式会社プログレス	ゼロカーボン北海道に寄与する道産木材オーダーメイド家具の製造

商号又は名称	事業計画名
林 秀樹	蔬菜(ブロッコリ・ホウレンソウ等)の生産性向上に資する最新スプレーヤーの導入
アカム木工株式会社	CNC ルーター導入による製造能力向上と地域資源を用いた高付加価値製品開発体制構築
株式会社エーアンドエー	フードプリンターと包装機で法人向けノベルティの製造&生産性向上
有限会社エルエービー	モータースポーツ普及へ！生産性向上とシミュレーター導入事業
株式会社村瀬鉄工所	耐震形異形管のシェア拡大と、持続可能な生産体制の為の多機能中子成型機の導入
札幌制御システム株式会社	製造プロセスの最適化と拡張…新たな進化への一歩
シカ	施術席を5席→9席に増設して、機会損失を回避
有限会社 スキンケアメデック	今後拡大が見込めるエステの分野でサービス向上と効率化を実現
株式会社新保商店	AI ネスティング(板取)ソフト活用によるレーザー切断機の夜間稼働率向上
鎌田農場	最新スプレーヤー導入により家族経営から脱却
CHACHACO 管理株式会社	業務委託と売却管理を兼ね備えた不動産管理 Web システムの開発と販売
株式会社イチマル渋谷	水産物を解凍時でも鮮度抜群の状態ですべて全国へ提供！
株式会社坂口精肉店	焼肉の街北見から発信！ミートファクトリーの新設から新商品販売へ！
株式会社タザワ	完全自動化で高精度・効率化を実現。ウェアラブル端末を活用した全自動生体情報・記録分析システムの開発

商号又は名称	事業計画名
株式会社大歩	ドローンと測量用カメラを用いた簡便な空中測量情報の提供
東邦モーターズ株式会社	新塗装ブースの導入
合同社れぶんしり	承継した礼文島の水産加工場に先端設備を導入する競争力強化事業
株式会社ユートピア知床	AI 自動調理機能付きスチームコンベクションオープン導入
株式会社谷口農場	水田除草機と温水除草機の導入による、稲作の有機栽培事業の新規開拓
有限会社井尾農場	最新4畦コンバイン導入による大豆ロス率大幅削減！
株式会社天間農産本舗	糖度センサー・選果ライン導入を通じた付加価値額向上への取り組み
株式会社 プリプレス・センター	DXによる生産能力の改善とプレミアム新製品で収益拡大
チャーリー	パン作りの生産性と品質を高める新設備導入計画
有限会社福原農場	けん引式ブームスプレーヤー導入による「地域ブランディング化」
日崎農場	【十勝めむろ馬鈴薯】の生産体制確立と雇用の創出
株式会社北村鉄工所	DXと連動する先端設備を導入して生産性を向上させる鉄工所事業
株式会社やの組	日本の極東から日本文化とサステナブルを発信する家具製造事業
有限会社 アイエーカンパニー	北海道産グルテンフリー種で安心健康日本ブランドの米国進出！

ものづくり補助金成果事例集 2023(北海道版)が完成しました

この度、「ものづくり補助金成果事例集 2023(北海道版)」が完成しました。本誌では、道内の「ものづくり補助金」採択事業者の事業成果事例として、次の10社が掲載されております。

- ・株式会社アイワード
- ・佐呂間開発工業株式会社
- ・渡辺農機株式会社
- ・有限会社蝦名漁業部
- ・ビストロ ラ・ナチュラル
- ・株式会社 MMC フードサービス
- ・函館環境衛生株式会社
- ・株式会社雪研スノーイーターズ
- ・株式会社スポーツショップ古内
- ・ソメスサドル株式会社



また、本事例集は本会ホームページでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

URL : <https://h-chuokai.or.jp/service/monoho-2024-0129-1258-18/>



お問合せ先

ものづくり補助金北海道地域事務局

札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7ビル 3階

TEL : 011-522-9300 HP : <https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

令和5年度組合後継者交流促進事業 生成系 AI のビジネス活用術研修会 & 交流会を開催

2月2日(金)、ホテルポールスター札幌において、令和5年度組合後継者交流促進事業「生成系 AI のビジネス活用術研修会 & 交流会」を開催し、当日は研修会、交流会を合わせて20名が出席しました。

研修会では、株式会社リーガルマネジメント代表取締役 小野司氏より、ChatGPT を始めとした生成系 AI の概要説明から、生成系 AI を使用したことによる思考整理の方法、作業工程の改善方法、マーケティング活動への活用事例等が紹介されました。また、グループワークではスマートフォンを用いた、生成系 AI の実践から、参加者同士による経営上の不安点等の情報共有、今回の研修会で学んだ生成系 AI をどのように自社・組合で活用できるかといった、意見交換が行われました。

研修会に続いて行われた交流会では、組合員企業の若手経営者・後継者や組合青年部の会員それぞれが作成した PR シートを用いて、出席者同士での交流が行われる等、盛況のうちに終了しました。



講師の小野司氏による概要説明



グループワークの様相

新入職員紹介



- 氏名 笹島 大河(ささじま たいが)
- 所属 連携支援部
- 出身地 札幌市
- 趣味 馬術観戦、野球観戦

2月より勤務しております笹島大河と申します。中央会の一員として会員組合の皆様にも一日でも早くお役に立てるよう、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします！

『組織磨き・人育て』の
現場から

6

めでの研究室 主宰
石田邦雄氏

人は、人によって、人になる

私が講師を生業にし、30年余り。中小企業診断士として看板を掲げ、独立開業した頃は、まさか自分の将来に『講師業』が待ち構えているとは全く予想だにしないことでした。その舵を切る大きなきっかけになったのは、中小企業大学校旭川校から『研修企画のサポート』などをする「登録研修指導員」として声がかかったことでした。

当時の大学校はプロパー職員はもとより、関係する団体から派遣をされた方もおり、その一つが中小企業団体中央会でした。その方々には大学校での業務はもちろん、中央会に戻られてからも講演等で声かけを頂くなど何かとお世話になったものです。また、今もこうして寄稿ということで広報誌にページを頂くなど、私を育ててくれた一つに間違いなく中央会があり、この誌面をお借りし改めて感謝申し上げます。

とはいえ、当時、与えられた仕事は、これまでに経験のないことばかり。何せそれまでは、赤字の国鉄(日本国有鉄道・現JR)に20年強身をおき、労働組合のリーダーとしてただひた走るだけ。ところがご承知の通り大学校は、経営・管理者を主な対象に、その育成などを通して中小企業の発展に寄与するのが目的です。となると、これまでの私とは真逆の立場におかれたようなもの。全くの異分野で、経験の無さに加え自己矛盾を抱えながらの毎日で、気持ち的には結構きついものがありました。

それがあつた時、ふと浮かんだ思いが見る世界を変えてくれました。「立場が違ったとしても『人を大切にする』という共通の土俵があるではないか?」…そう思うと随分と気持ちも楽になり、「人育て」、ひいては「組織づくり」へのやりがい膨らんだのを覚えています。これが「リフレーミング(フレー

ムを変える)」…即ち、“見方によって同じ物事でも変わる”ということかもしれません。とはいえ、「少しでも要望に応えたい」と、なけなしの金をはたいて上京をし「話し方教室」で学んだりしたこともあります。更には四十路で保護司を委嘱され、その活動の一環として面談をする過程で「聞くことが弱い自分」を教えられ、それがカウンセラーへの道へ導いてくれました。もしかすると、これが今という「リスキリング(学び直し)」ということかもしれません。

これらはいずれも私のキャリア形成における重要なポイントであったことは間違いなく、また、幸運なことに、大学校を始め、就活支援等の相談業務など、学んだ知識を生かす場を与えられ、それが『自分磨きに繋がった』と感謝しきりの私です。

その体験から得た教訓が、「経験に勝る学習なし」です。人育てにおいては「経験の場づくり」が重要で、部下の将来を見据え、どのような経験を積ませるかとはとても大切です。そうして今後の『部下育て』は、単なる『職業訓練』というよりも、むしろ『生き方をサポートする』くらいに考えた方が良いでしょう。


そうすると部下をよく知らなければなりません。問われるのは信頼感なり関係性です。それが土台にあつてこそ『やる気』が生まれ、それが能力開発に結びつきます。私が最近、よく口にする言葉の一つに「制度で人は変わらない。人は人でこそ変わる」があります。どんなに良い制度であっても、それを運用するのは“人”だからです。そうするとこんな風に言えるかもしれません。

「人は、人によって、人になる」と。さて、あなたはいかに?

北海道経済産業局からのお知らせです

防災・減災に取り組みたい

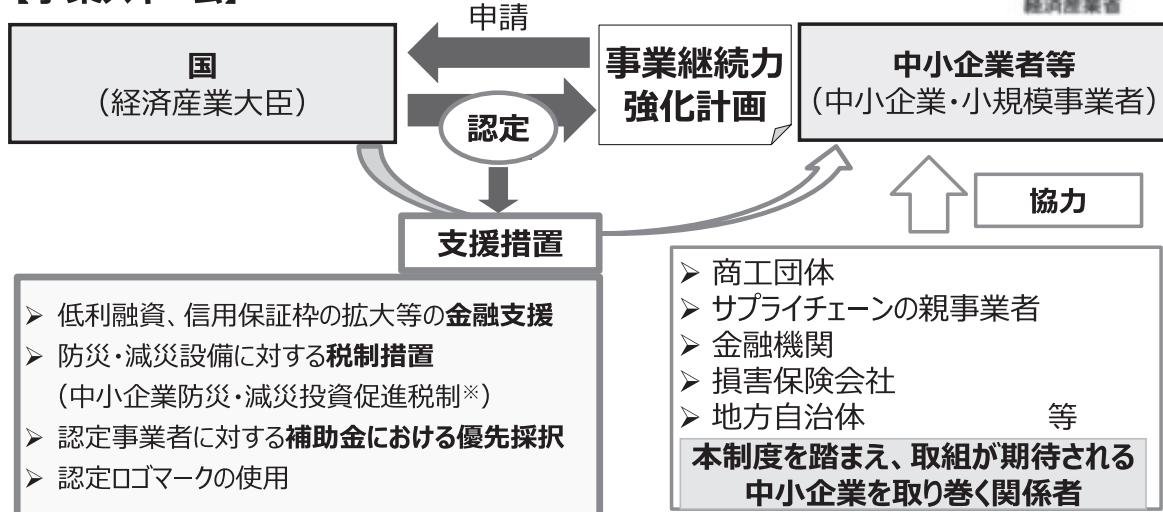
事業継続力強化計画

事業継続力強化計画 

自然災害や感染症等のリスクに備え、防災・減災の事前対策に関する計画を策定する中小企業者等を金融・税制面等から支援します。



【事業スキーム】



認定申請は**電子申請システム**にて→<https://www.keizokuryoku.go.jp/>

項目	※中小企業防災・減災投資促進税制
対象者	令和7年3月31日までの期間に事業継続力強化計画または連携事業継続力強化計画の認定を受けた中小企業者が対象。ただし、本税制を利用できるのは、資本金または出資金1億円以下の法人等（大企業の子会社等を除く）に限る。
対象設備	自然災害等の発生が事業活動に与える影響の軽減に資する機能を有する減価償却資産のうち、下記に掲げるもの 【設備種類（最低取得価額）】※対象外設備あり ◆機械及び装置（100万円以上） ◆器具及び備品（30万円以上） ◆建物附属設備（60万円以上）
適用期間	認定を受けた日より同日以後1年を経過するまで (当該期間内に、計画に記載した対象設備を新たに取得等して事業の用に供すること)
支援措置	特別償却（18%）の税制措置 ※2025年4月1日以後の取得等は16%
備考	詳細については、当局Webページをご覧ください。 https://www.hkd.meti.go.jp/information/chusho/kyoujinka.htm

【北海道経済産業局 窓口】
産業部 中小企業課 TEL：011-709-2311（内線2575）
E-mail：bzl-hokkaido-keizokuryoku@meti.go.jp

国からのお知らせです

企業の皆様へ ～倫理法・倫理規程を御存知ですか？～

企業の皆様と国家公務員が接する際、国家公務員には一定のルールがあります。

企業と「利害関係」(契約関係、許認可の申請や立入検査を受けるなど事業の所管関係等)のある国家公務員に対し、例えば以下の行為をすると、相手方の国家公務員が倫理法・倫理規程違反に問われます。

- ・金銭、物品等(祝儀、香典などを含む。)の贈与をすること
- ・車による送迎など無償のサービスを提供すること
- ・供応接待をすること(国家公務員が割り勘により「自己の費用」を適正に負担している場合、飲食は可能)

これらの行為のほかにも禁止される行為があります。

国家公務員倫理審査会ホームページに、企業の皆様向けの各種資料・教材を御用意しておりますので、詳細は、こちらで御確認ください。

<https://www.jinji.go.jp/rinri/kokumin/main.html>

また、「利害関係」がない場合でも、社会通念上相当と認められる程度を超えて、供応接待や財産上の利益の供与を行うと、それを受けた国家公務員が倫理法・倫理規程違反に問われます。

具体的な行為の可否について疑義がある場合は、相手方の国の機関又は倫理審査会にお問い合わせください。

なお、倫理法・倫理規程に違反すると疑われる行為に気付かれた際には、「公務員倫理ホットライン」へ御連絡ください。

◆公務員倫理ホットライン◆

【メール】 rinrimail@jinji.go.jp

(郵送による通報も受け付けております。詳細は下記のwebサイトを参照ください。)

<https://www.jinji.go.jp/rinri/tuuho/tuuho.html>

※通報者の氏名等は窓口限りにとどめられるなど、通報により不利益な取扱いを受けないよう万全を期しています。

《担当》

国家公務員倫理審査会事務局

〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3

電話：03-3581-7031

中小企業団体中央会が



令和6年度 中小企業組合等

課題対応支援 事業補助金

中小企業組合等の中小企業グループのみなさまのための事業

SDGsへの取組み、DXやGXの推進、海外販路拡大、
2025年問題対応などの課題や団体・業界特有の
課題解決に活用できます。

補助率上限

6

10

補助金上限額

2,000

万円

事業を
実施した団体の

96%

以上が効果を実感

新たなチャレンジへと
踏み出すための事業です!

本事業は令和6年度政府予算を前提としているため、今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。


 全国中小企業団体中央会 都道府県中小企業団体中央会

中小企業組合等課題対応支援事業は組合など連携組織のみなさまが行う、新たな活路の開拓、単独では解決困難な問題の解決、中小企業の発展に寄与する取組みを支援します。

その1 中小企業組合等活路開拓事業

組合等を中心に共同して調査研究、将来ビジョンの策定、試作品の開発など、さまざまな取組みに対して支援します。

動画をCheck!



事業を実施した団体の

96.6%

が効果を実感

活路開拓事業

上限

2,000

万円

「活路開拓事業」では、専門家を招聘した委員会で検討を行い、市場調査、試作品の開発、ビジョンの策定、構成員へ成果を発表するなどして、課題を解決、成果を共有する取組みを補助します。

展示会等出展・開催

上限


1,200

万円

「展示会等出展・開催」では、国内外の展示会への出展や展示会の自主開催を補助します。(商品等の販売を伴う出展・開催は不可)

バーチャル展示会への出展も補助対象


将来につながる取組みなどを包括的に支援!!



その2 組合等情報ネットワークシステム等開発事業

組合等が行うアプリケーションシステムや情報ネットワークシステムの開発、開発のための計画立案、RFP(提案依頼書)策定を支援します。

動画をCheck!



事業を実施した団体の

98.2%

が効果を実感

基本計画策定事業

上限

2,000

万円

組合等がシステム等の構築を目指して実施する、組合等の事業の業務分析、計画立案、RFP(提案依頼書)策定等を補助します。

情報システム構築事業


上限

2,000

万円

情報ネットワークシステムの構築や、業務効率化のためのアプリケーションシステムの開発で、システムの設計、開発、稼働・運用テスト等やシステム普及のための講習会の開催を補助します。


システム構築による業務改善などを支援!!



その3 連合会(全国組合)等研修事業

所属員が15都道府県以上に所在する組合等が行う組合員(会員)や専従役員を対象とした研修の開催を支援します。

動画をCheck!



事業を実施した団体の

100%

が効果を実感

上限

300

万円

研修会場、講師謝金、受講者の旅費などの経費を補助します。WEBを活用した研修会も補助対象です。

座学

視察


技術指導

WEB

パネルディスカッション

ワークショップ/グループ演習

人材育成・連携強化につながる研修実施を支援!!



研修は、座学で行う講義のほか、パネルディスカッション、ワークショップ、グループ演習、視察、技術指導など研修の効果がしやすい方法を組み合わせ実施します(オンラインを活用したウェビナーやサテライト会場での研修も可)。

- 組合等の組織運営のご相談は、最寄りの都道府県中央会・全国中央会へ
- 事業運営上のファイナンスのご相談は、商工中金各支店へ
- 経営上のお悩みのご相談は、よろず支援拠点(中小機構)をご活用ください

1月の道内景況 情報連絡員レポート



需要の減少により、主要 DI は全て低下

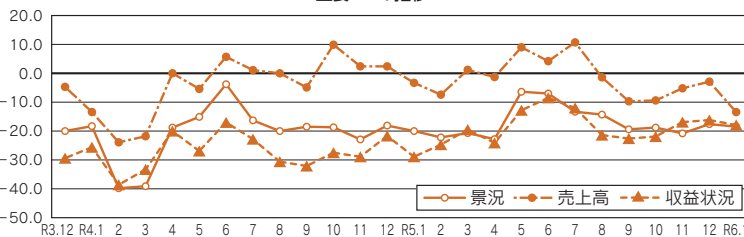
概況

前年同月の比較では、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

12月から1月の推移でも、「景況」、「売上高」、「収益状況」の全てが低下している。

情報連絡員によると、製造業では、人手不足による不安の声や、公共工事の減少により売上高が減少しているなどの報告があった。非製造業では、販売単価は上昇傾向にあるものの、売上数量が伸びず在庫が増加しているほか、来客の減少や、製造業と同様に人手不足による不安の声も寄せられた。

主要 DI の推移



景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
業界の景況	☔ △17.6	☔ △20.8	△3.2 ↓	☔ △25.0	☔ △33.3	△8.3 ↓	☔ △13.6	☔ △14.6	△0.9 ↓
売上高	☔ △2.9	☔ △16.7	△13.7 ↓	☔ △8.3	☔ △29.2	△20.8 ↓	☔ 0.0	☔ △10.4	△10.4 ↓
収益状況	☔ △16.2	☔ △19.4	△3.3 ↓	☔ △16.7	☔ △20.8	△4.2 ↓	☔ △15.9	☔ △18.8	△2.8 ↓

(凡例) 30以上 10~29 9~10 11~29 30以下

☔ ☔ ☔ ☔ ☔

	全業種			製造業			非製造業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
販売価格	☔ 26.5	☔ 16.7	△9.8 ↓	☔ 12.5	☔ 12.5	0.0 →	☔ 34.1	☔ 18.8	△15.3 ↓
取引条件	☔ △7.4	☔ △9.7	△2.4 ↓	☔ △12.5	☔ △12.5	0.0 →	☔ △4.5	☔ △8.3	△3.8 ↓
資金繰り	☔ △8.8	☔ △6.9	1.9 ↑	☔ △16.7	☔ △12.5	4.2 ↑	☔ △4.5	☔ △4.2	0.4 ↑
雇用人員	☔ △11.8	☔ △16.7	△4.9 ↓	☔ △4.2	☔ △20.8	△16.7 ↓	☔ △15.9	☔ △14.6	1.3 ↑

天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気表示は凡例のとおりです。

製造業

食料品

- 組合員の水産加工工場はホタテ加工を主軸としているが、今期、中国の日本の海産物輸入停止措置に伴いホタテの需給バランスが崩れたことによる、価格の低下等の影響はあったものの、組合員においては以前よりヨーロッパへの輸出認証を取得していることから、販売価格の若干の低下はあったものの大きな影響はなかった。秋鮭も北海道全体では水揚げ高が前年よりも減少している状況であるが、当地オホーツク海の網走、斜里、ウトロについては前年度増の水揚げ高となった状況であり、原料確保を含めて安定稼働できた。
 - ・現在、例年よりも早く流氷が到来となったことから、沖底漁船は釧路に回航した状況となっている。流氷が早く到来し、長く居座ってくると、海明け後は豊漁になると言われており(流氷の下にプランクトンが定着するため)水産関係者は期待している。流氷砕氷船「オーロラ」乗船の観光客も多く、盛り上がりがある。(網走)
- 味噌出荷量(道内)：単月(令和5年12月) 前年対比 107.7%
 - 累計(1月~12月) 前年対比 93.6%
- 醤油出荷量(道内)：単月(令和5年12月) 前年対比 95.8%
 - 累計(1月~11月) 前年対比 101.6%
- 味噌出荷量(全国)：累計(1月~11月) 前年対比 97.3%
- 醤油出荷量(全国)：累計(1月~11月) 前年対比 97.9%
- ・道内ばかりでなく、全国的に国産米が品不足となっている。購入価格も上昇しており、味噌製造メーカーでは原料調達に苦慮している。(全道)

木材・木製品

- 1月期のトドマツ原木の工場への入荷は、前月期同様、順調に推移しており、落ち着いている。市況については、在庫が不足している状況にはなく、弱保合で推移している。また、国有林材のトドマツ一般材については、オホーツク及び道央圏では複数の応札があり、活発な動きが出てきている。一方で、道南圏については不落が続き、1月期に大幅な価格の見直しを行うなど、その対策に苦慮している。
 - ・運送、工場等への電気料金、燃料価格上昇に対する対策が急務である。(全道)
- 年が明けて、1月中旬頃より多少受注量が回復してきており、昨年までの75%稼働から95%稼働に生産調整時間が短くなっている。(十勝)

窯業・土石製品

- 1月の生コン出荷量はおよそ157千m³。(前年同月比95.2%)
 - ・地域別には、前年同月を上回った分会は27分会中7分会で、前年(増加は12分会)を下回った。前年同月と比較して、増加したのは道

- 南、千歳、後志など。一方、減少したのは札幌、旭川、苫小牧などであった。(全道)
- 販売価格は上昇しているものの、資材・燃料費等が依然として高騰しているため、収益悪化が続いている。
 - ・空知地域は、土木などの公共事業も減少傾向にあり、需要の低迷が続いている。(全道)
- 需要が減少し、経営は非常に厳しい。(十勝)

鉄鋼・金属

- 新造船受注拡大で、工程短縮で新造船建造が行なわれているため、労働力不足で工程に遅れが生じている状況で、土曜休日返上で作業が進められている。
 - ・造船所各社、3年程度の受注を確保して先は明るいが人手不足が深刻な問題。(室蘭)

一般機器

- 小樽市内は、観光客がコロナ前に戻りつつある。
 - ・運送関連は、2024年問題の年であり、周りの動向を確認しながらという状況。
 - ・登半島沖地震関連はもう少し現状並びに復興策の把握が出来た状態で、業界として協力できると考える。防災関連については、近々考えていかなければならない。
 - ・今後の資材、石油等の価格の安定化に期待する。(全道)
- 人材不足で募集してもなかなか集まらず、苦勞している組合員もいる。
 - ・景気対策として、食料品や電気料金等の生活必需品の消費税減税の実施や、中小企業従業員の賃上げのためにコスト増加を考慮して、年間を通じた行政の発注に期待する。(札幌)

その他

- 昨年の1月も悪い状態からのスタートであったため不変であるが、倒産や閉店が増えているような気がする。株価だけは上がっているが、中小企業の経営者には縁遠い話で、物価高に対応できる給与を支給できるように企業の在り方を再構築している。それが出来ない企業や業界は、人が集まらずに自然淘汰される運命かも知れない。独り勝ちはないので、早期の景気回復を願う。来期の業界需要予測は、100.5%と予測されている。(全道)

非製造業

卸売業

- 販売単価は引き続き上昇傾向にあるが、数量は伸びず在庫が増加。収益的には値上げ効果が出ていない。
 - ・高級筆記具はインバウンド需要が戻り、業界全体で売上が回復している。(札幌)

- 年始早々、能登半島沖地震や航空機事故等が発生し、不安の中で令和6年がスタートし、改めて防災対策(BCPを含む)や正しい情報収集の方法などを再構築することも検討しなければならない。(帯広)
- 令和6年1月期の当組合買付高は仲卸、荷受1,087,259千円(税抜)で、先月の11月期実績額1,661,320千円(税抜)より574,061千円ほど減少した。
 - ・ 1月は年末の需要期に比べ販売量が落ち込むが、今後、年初の能登半島沖地震の影響がどの程度生鮮市場に影響を与えるかは未知数である。また、依然としてインフレが相当進行しているが、今後春節を迎え、アジア圏の観光客も増え、雪まつりにおける観光需要も期待できそうである。(道央)

小売業

- 前年比較
 - 物販 95.0%
 - 金融 94.2%
- 12月のドカ雪の影響で除排雪が進まず、1月下旬まで道路状況が悪い状態が続き、外出を控える傾向が見受けられた。一方、冬の観光シーズンにより中心街の観光客が増え、ラーメン店に行列ができる等、飲食店の売上では150%を超える店舗もあった。
 - ・ 業種別では、燃料が厳冬の影響から需要が増え104%となったが、家電で81%、家具・仏壇が91.2%になり、単価の大きい売上の落ち込みが影響して全体では前年割れとなった。(旭川)
- 会議所が市内大型店の2023年の年間売上高が前年比17.6%減だったと公表した。百貨店閉店などの影響で、特に衣料の落ち込みが大きく、他の大型店にはほとんど購買が回っていない。衣料品やギフトがネット通販や札幌圏へ流出していると推察される。帯広経済が致命的な事態に陥らぬよう、重視する街なか再生策が急務となっている。(帯広)
- 1月は、天候を言い訳にしたいほど来場が少なかった。特売日によりよく人出を感じたが、特売商品をようやく売った状態だった。(小樽)
- 1月は、穏やかに過ぎていった。飲食店や家電量販店では賑わいを見せたが、当組合員店での取り扱い状況は、昨年と変わらず大きな波もなく終了した。この1月に、衣料品店1店舗が後継者がいないことから閉店を決定し、組合脱退の申し出を受けた。閉店セールは好評であった。2024年はこのようなケースが増えてくるかもしれないと危惧している。
 - ・ 旅行業においては、1月1日の能登半島沖地震の発生や航空機事故により、旅行のキャンセルや帰ってこれないことからの延泊手配など、慌ただしいスタートとなった。携帯電話販売業については、以前はお年玉を元手に購入する方もいたが、今はそのような雰囲気は一つもなく、おとなしい月だった。保険業については、人員を確保し、本格的にスタートを切る準備をしているところである。(釧路)
- 1月3日のWTI原油価格は72.70ドルで、先月1日の74.07ドルから1.37ドルの反落でスタート、これは米国に原油在庫の予想以上に増えたこと、サウジアラビアの輸出原油価格の引き下げ報道等に影響したものと思われる。その後、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、中東の緊張等から、31日のWTI原油価格は7585ドルとなっている。
 - ・ 1月は原油価格が上昇したが、政府の元売りに対する補助により、末端価格はほぼ横ばいで推移した。例月のごとく量販店の低価格販売に追いつけずを得ない状況から、利益は圧縮状態となっている。(旭川)
- 春の営業に向けて準備が始まっている。(全道)
- 函館朝市協同組合連合会は、この度の能登半島沖地震での被災に際し、全国14カ所の朝市で構成される「全国朝市サミット協議会」のメンバーである「輪島朝市」への支援を目的に、函館朝市内に募金箱を設置した。どんぶり横丁市場、えきし市場、函館朝市ひろばと主要施設内4カ所に設置しているため、函館朝市へお立ち寄りの際には、ぜひ協力いただけるようお願いしたい。函館朝市は、輪島朝市の復興を応援している。ガンバレ！輪島朝市！！(函館)
- 1月は、毎年雪と寒さでお客様の出足が悪く、入荷も少なく不安定であった。タラ、真ダチはほぼ安定しており、お客様に鍋物のメニューを提案したりして売上を確保している。人件費、固定費の値上げが利益を減少させている。(道央)
- 売上高対前年比103.7%の実績。スポット商品の充実が売上増に寄ったと思われる。(札幌)
- 全体的な巣ごもり生活が昨年の売上に貢献した関係で、AV機器は少し売上が減少している。白物家電も、少し売上が低迷している。(全道)
- 1月の中東原油価格をみると、月初以来1バレル当たり77ドル前後で推移していたが、下旬からやや右肩上がりとなり、月末には1バレル当たり80ドル程度となった。この間、北海道におけるガソリンのSS店頭小売価格については、政府の燃料油価格激変緩和対策事業により、1リットル174円程度で推移した。また、1月の全国ベースでのガソリン出荷量をみると、月後半に入り前年を上回ってきたが、依然としてコロナ禍前の水準を下回っている。
 - ・ 燃料油価格激変緩和対策事業により、石油製品のSS店頭小売価格は、高値ながらも引き続き安定した価格で推移するものと思われる。(全道)

商店街

- 1月共通駐車券の利用は、前年同月比9.5%、買物共通バス券は、前年同月比90.0%。共通駐車券の利用減は、大手百貨店の閉店セールの反動。(帯広)

サービス業

- 上半期の受注低迷を下半期で補いつつあるが、前年水準にまでは達していない。また、資材、燃料等の高騰に加えて人件費の増加が顕著で、原価全体が高騰しており、収益の低下に繋がっている。
 - ・ 今後は、人材不足及び給与面での相対的な条件悪化などもあり、若手専門技術者の定着率の低下が懸念される。(全道)
- 先月と状況は変わらず、冬になって燃料の大幅消費となり、物資等の値上がりの影響は大きい。加えて除雪作業等の加重労働となっている。(全道)
- 企業のDX化投資が伸びてシステム開発案件の需要が堅調に伸びたが、必要な技術人材が不足して、思うような案件獲得ができない状況が続いている。しかし、発注元が労務費を案件単価へプラスする価格転嫁の容認が進んだことで、オフィスコスト増や高騰している人件費をカバーすることができてきている。ただ、企業収益としては好況業種のIT業界と言われるほどの利益確保には至らず、増収微増益の道内中小IT企業が多い。
 - ・ 今後は、人材不足をある程度解消できれば案件数の獲得で増収が確実に確保できるが、現状では必要人材の確保は難しく、増収微増益で3月決算を迎える道内中小IT企業が多くなると予測されている。(全道)
- 前年比108.8%(コロナ前比79.8%)。道内客の減少が大きい。(十勝)

建設業

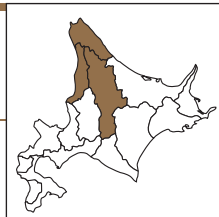
- 原材料費及び人件費の増加は続いており、収益への影響が生じている。また、雇用人員不足による事業への影響が出ており、新たな事業獲得が難しい状況にある。
 - ・ 4月からの働き方改革の対応に苦慮している。(札幌)
- 建設業全体として、人件費、資材費、物価の高騰の問題は深刻化しており、発注者に価格への反映の折衝をし、価格転嫁をしているが十分ではなく、収益はむしろ悪化している。資材及び人員の手配が上手く行かず、工程管理が難しくなっており、工期延長を余儀なくされるケースも増加している。
 - ・ 電線ケーブルの品薄問題が懸念されていたが、電線メーカーの供給体制は3月頃からは通常に戻りそうな状況である。
 - ・ 令和6年度の道央圏は、官民ともに発注量が大幅に増える見通しであり、電気工事全体として社会ニーズに応えられない状況が深刻化すると思われる。4月からの残業時間上限規制の問題は、そのことをさらに悪い方向に後押しする。
 - ・ 国策として「半導体製造分野」の技術者を大幅に増やそうとしているが、この影響で、電気技術者を目指す若者が更に減ってしまうことを懸念している。「半導体分野も重要だが、電気技術者の育成ももっともっと必要である」ということを、政府も行政も声高に言ってほしい。能登半島沖地震でも電気インフラの復旧に沢山の電気技術者が対応し、一刻も早い電気の復旧に汗を流しているが、この技術者たちが居なくなるとどうなってしまうのか。業界でも、電気課程に進む若者に対して、奨学金補助やその他の取り組みも始めているが、行政側の支援策もどんどん導入していただきたい。(全道)
- 【組合員の業況】
 - 今年度は、珍しく12月後半から凍結解凍の依頼があり、かつ年明けから気温の下がる日や温かい日もあるなど、気候の変動から凍結解凍依頼が多く、組合員各業者は毎日対応に追われている。
 - 【問題点】
 - 水道凍結の対応においては、休日は事務所と業者の当番制とし、扱い件数が多いと対応に苦慮する状況となっている。
 - 【地域の実情】
 - 排雪作業も年明けから再度スタートしており、積雪量は例年と変わらない状況である。現在は学校が始まり、急ピッチで通学路の排雪作業を行っている状況である。また、コロナが未だ蔓延している状況で、インフルエンザも含め厳しい状況となっている。(名寄)
- 降雪量が多く、一部業者は忙しくなったが、道路は渋滞が発生したことで、ドライバーの負担は増えている。こんなことで2024年からの労働時間問題に対処できる業者はいるのか、今後の道路管理の在り方を変えていけるのか、疑問である。(小樽)
- 馬鈴薯・玉葱等の農産品は、不作の影響で12月に引続き輸送量は減っている。一般貨物の荷動きも良くない。
 - ・ 「物流の2024年問題」への対応のため、料金値上げの動きが出てきている。(石狩)
- 売上高は、前年同月比11.1%減少。
 - ・ 乗務員数は、前年同月比2.2%減少。
 - ・ 12月分チケット取扱高は、前年同月比16.0%減少。(旭川)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／小野事務所長・長谷川主事



魅力発見！銀座食べマルシェが開催されました

旭川銀座商店街振興組合(宮口幸治理事長、組合員55名)が主催する、銀座食べマルシェが1月27日(土)に開催されました。

旭川市民の台所として昔から親しまれている銀座商店街ですが、市内飲食店も食材を仕入れに来るほど良質な食材が揃っています。商店街の路面店と商店街で食材を仕入れる飲食店などがタッグを組み、旭川の「うまい」を発信するイベントです。

目玉商品は、200食限定の生本マグロの大トロ・



中トロ・赤身を豪快にのせた『豪快のつけ丼』。11:30からの販売開始でしたが、会場前には既に長蛇の列となり、みなさま笑顔で豪快に頬張っていました。

また、旭川の調理師専門学校や旭川志峯高等学校調理部の学

生と銀座商店街がコラボした販売会の実施や、旭川市商店街振興組合連合会(宮口幸治理事長、組合員5組合)も『市振連カフェ』を出店し、美味しい和スイーツやホットドリンク、こどもくじを提供していただきました。

その他にも、商店街ゆかりの名店屋台では、旭川名物の新子焼き、とろもつ煮、みそホルモン、豚汁などを販売しており、商店街中がうまい匂いで溢れていました。

旭川の食と魅力が詰まっている旭川銀座商店街へ是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。



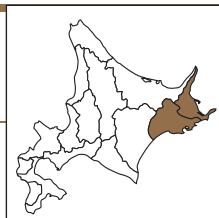
豪快のつけ丼会場の行列の様子



市振連カフェ

釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／長谷川事務所長・高橋主事



『SL冬の湿原号』に乗ってみませんか？

今年も1月20日(土)から「SL冬の湿原号」の運転が開始されました。

「SL冬の湿原号」は、釧路一標茶間を1日1往復する人気観光列車です。客車は5両編成で、釧路湿原などの眺望を楽しめるタンチョウカーや、だるまストーブがあるストーブカーなどがあります。2号車のストーブカー(カフェカー)では車内限定のSLグッズや「SLプリン」のほか、ご当地サイダーの「くしろ霧サイダー」



をはじめとする、厳選されたくしろ地域ならではの地場産品を購入することができます。

また、乗客は沿線の商店などで特定のサービスが受けられ、上り下りそれぞれデザインが異なる乗車証明書が配られます。

なお、今年は昨年と比べて、2・3・4号車のストーブカーがリニューアルされ、全車リニューアル客車で運転されています。

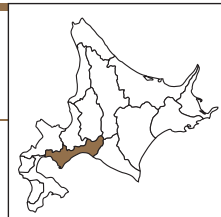
さらに、昨年よりも運転日が3日間増やされており、計35日間の運転となっています。3月中旬以降の運転日は、3月8日(金)～10日(日)、15日(金)～17日(日)、20日(水・祝日)となります。ダイヤは釧路発が午前11時5分と標茶発が午後2時となり、全席指定で、大人1人片道2,970円(乗車券1,290円、指定席券1,680円)となっています。

皆様もぜひ乗ってみませんか？



胆振支部(室蘭市)

所管/胆振総合振興局管内
駐在職員/若狭事務所長・水内主事



野村呉服店で「刃物専門店 宮文」の出張包丁研ぎが開催されました！

1月25日(木)から28日(日)までの4日間、野村呉服店(協同組合日専連パシフィック組合員)にて、「刃物専門店 宮文」による出張包丁研ぎが開催されました。

野村呉服店は、創業してから90年以上胆振・日高地方に根ざした地域一番店として、同じ柄を二枚扱わない「一柄一枚主義」を徹底しお客様に寄り添った接客を心がける呉服の老舗店舗です。

このイベントは野村雄介社長の就任記念企画として、札幌より「刃物専門店 宮文」3代目社長をお招きして開催され、店舗2階イベントスペース内で、事前に予約されたお客様が持ち込んだ包丁を目の前で研ぎながら、包丁の歴史や由



「刃物専門店 宮文」による包丁研ぎ実演の様子

来、保存方法やメンテナンスの仕方などの説明がありました。

4日間で延べ100名を超える予約申込があり、当日に飛び込みで来場したお客様も実演を見て、包丁研ぎの予約をするほど、大盛況のうちに終了しました。

イベントを通して、野村信一会長(協同組合日専連パシフィック代表理事 胆振支部副支部長)は、「今回のイベントを通して、たくさんのお客様が楽しんでいただけているのを実感することができた。今後もサービスの中でお客様が楽しんで来店していただけるような企画を盛り込んでいきたい。」と話しています。

なお、野村呉服店では、月に一度様々なイベントを開催していますので、苫小牧に来た際には是非立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

野村呉服店 HP
<https://nomurakimono.com/gofuku/>

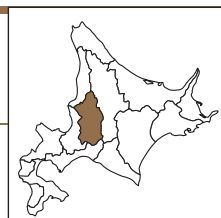


Instagram
はこちら



空知支部(岩見沢市)

所管/空知総合振興局管内
担当/連携支援部 外川主査



空知地区中小企業団体事務長会新年研修会を開催しました！！

令和6年2月2日(金)に岩見沢市生涯学習センターいわなびにて、空知地区中小企業団体事務長会(御法川仁会長、会員17名)が、ITコーディネータで、大学で客員教授としてもご活躍されている赤羽幸雄氏(戦略経営ネットワーク協同組合代表理事)を講師に招き、「知っておくべき情報セキュリティ対策～中小企業こそ狙われやすい！？～」というテーマで新年研修会を開催しました。

研修会は、まず事業所のセキュリティチェックを行い、どの程度のセキュリティ対策を実行できているかを確認し、続出するサイバー攻撃や個人情報漏洩事件などインターネット環境の広がり



で発生する現

代特有のリスクについて説明がされました。

赤羽講師からは、「組織向けの脅威としては、ランサムウェアによる被害(身代金要求型ウイルス)が非常に多く、企業の事業規模や業種を問わず、セキュリティ対策が情弱な企業が狙われるため、対策不足の中小企業は標的になる確立が非常に高くなっている。これらの脅威を防ぐためには『情報セキュリティ5か条』が基本的かつ効果的であるため、最初の取り組みとしてはぜひ行っていただき、安全な運営を行っていただきたい。」とのお話がありました。

事務長会では、定期的に組合事務局の知識の向上を図るための研修会を開催いたしますので、ご興味のある方は事務局(011-231-1919)までぜひご連絡をいただければと思います。



情報セキュリティ5か条

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



No. 301

次世代を担うトップリーダーを育てる

おすすめ

経営管理者養成コース



【研修期間】(インターバル研修：4日×6回)

- ① 2024年 7月2日(火)～7月5日(金)
- ② 2024年 8月6日(火)～8月9日(金)
- ③ 2024年 9月3日(火)～9月6日(金)
- ④ 2024年10月1日(火)～10月4日(金)
- ⑤ 2024年11月5日(火)～11月8日(金)
- ⑥ 2024年12月3日(火)～12月6日(金)

【対象者】経営幹部、経営後継者、管理者

【受講料】298,000円(税込)

研修のねらい

企業活動の中核を担う経営管理者として、質の高い経営を行うための総合的・創造的マネジメント能力の向上を図ることを目的として、実践につながる知識やマネジメント手法を体系的に習得します。

【研修の流れ】

- 第1回：経営戦略と経営計画・論理的思考
- 第2回：組織と人事管理・リスクマネジメント
- 第3回：マーケティングの理解とプロセス・ゼミ①
- 第4回：財務会計・管理会計・自社の財務分析・ゼミ②
- 第5回：事例研究・ビジネスゲーム・ゼミ③④
- 第6回：ゼミ⑤・成果発表会

“総合的マネジメント能力”をマスター

No. 1

新任管理者研修(4月開講)

「できる管理者」を目指す人の
マネジメント基本講座

4月16日(火)～19日(金)

受講料：39,000円(税込)

対象レベル：新任管理者・その候補者



管理者に求められる役割を理解し、必要となるマネジメント知識やスキルを学び、自身のリーダーシップ目標の実現に向けたアクションプランの策定に取り組みます。

No. 2

建設業のための

CPDS 認証講座
(21ユニット取得可)

現場管理者養成講座(4月開講)

建設業特有の課題に対応するための現場リーダー研修

4月22日(月)～24日(水)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



現場関係者を調整して円滑な現場運営を実現するうえで必要となるリーダーシップと、建設業の現場で発生するさまざまな問題を解決できる力を身につけます。

No. 3

5S基礎講座

札幌開催

5Sを現場で定着・継続させるポイント

4月23日(火)・24日(水)
5月21日(火)・22日(水)

受講料：39,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



5Sと見える化を実現する手順を学び、インターバルを活用して実際に5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

No. 4

営業力を高める商談・交渉力

明日から成果が出る営業の基本

5月15日(水)～16日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・営業担当者



顧客の心をつかむ営業パーソンの心得を理解し、自身の営業スタイルを見つめ直すとともに、即実践できる営業スキルをロールプレイによる演習を通じて学びます。

講座内容詳細は 初めてのの方は

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 北海道旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。





商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-35-5022
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 9-23	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日 / 2024年3月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

